

# もくじ



はじめに ..... 2  
 かんさつするときのやくそく ..... 3

1月7日に食べるとくべつなおかゆ ..... 6  
 いつから春の七草を食べているの? ..... 8  
 春の七草をおぼえよう ..... 10

**芹** せり  
 セリのひみつをさぐろう ..... 12  
 セリのつくりとくらし ..... 14  
 セリのまめ知しき ..... 16  
 日本原産の野さいたち ..... 18

**薺** なずな  
 ナズナのひみつをさぐろう ..... 20  
 ナズナのつくりとくらし ..... 22  
 ナズナのまめ知しき ..... 24  
 草花あそびをしよう ..... 26

**御形** いぎょう  
 ハハコグサのひみつをさぐろう ..... 28  
 ハハコグサのつくりとくらし ..... 30  
 ハハコグサのまめ知しき ..... 32  
 ロゼットをさがそう ..... 34

**繁縷** はこべら  
 ハコベのひみつをさぐろう ..... 36  
 ハコベのつくりとくらし ..... 38  
 ハコベのまめ知しき ..... 40  
 春の道ばたの草花をかんさつしよう ..... 42



**仏の座** ほとけざ  
 コオニタビラコのひみつをさぐろう ..... 44  
 コオニタビラコのつくりとくらし ..... 46  
 コオニタビラコのまめ知しき ..... 48  
 春の田んぼの草花をかんさつしよう ..... 50

**菘** すずな  
 カブのひみつをさぐろう ..... 52  
 カブのつくりとくらし ..... 54  
 カブのまめ知しき ..... 56  
 野さいのふるさと ..... 58

**清白** すずしろ  
 ダイコンのひみつをさぐろう ..... 60  
 ダイコンのつくりとくらし ..... 62  
 ダイコンのまめ知しき ..... 64  
 野さいの花をかんさつしよう ..... 66

**レシビ** レシビ  
 おいしい七草がゆをつくろう ..... 68

さくいん ..... 70  
 参考文献 ..... 72



## 本書の見方

一般的によばれる名前なまえで、  
 かつこの中なかの名前はべつ名なまえで  
 す。

植物しょくぶつがぞくする科かの名前なまえを表  
 記きしました。

花はなが見られる主な月つきを表記し  
 ました。



植物しょくぶつの生活形せいごうけいを表記ひょうきしまし  
 ました。たとえば「越年草こねんそう」は、  
 秋あきに発芽はつがして冬ふゆを越こし、翌年よくねん  
 春はるに開花ひらく・結実むすする植物しょくぶつのこ  
 とです。

植物しょくぶつが生育せいよくする日本にっぽんのおおま  
 かな地ちいきを表記ひょうきしていま  
 す。日本にっぽんにもともと生なえてい  
 ない植物しょくぶつは、「中国原産ちゅうごくげんさん」や  
 「北アメリカ原産きたアメリカげんさん」など、原  
 産地げんさんちを表記ひょうきし、野さいは「さ  
 いばい」と表記ひょうきしました。

# セリのひみつを さぐるう

たんか  
短歌のリズムにのせて、  
はる ななくさ  
春の七草をおぼえる方法(11ページ)で、  
はじめて出てくるのがせりです。  
せりは、どのような植物なんでしょうか？

せり

芹

# セリの つくり と くら し

●セリ科 ●7~8月 ●日本全国・さいばい ●多年草

主に水辺で見られます。

夏に小さな白い花をさかせ、8月から9月ごろに実ができます。

## 花



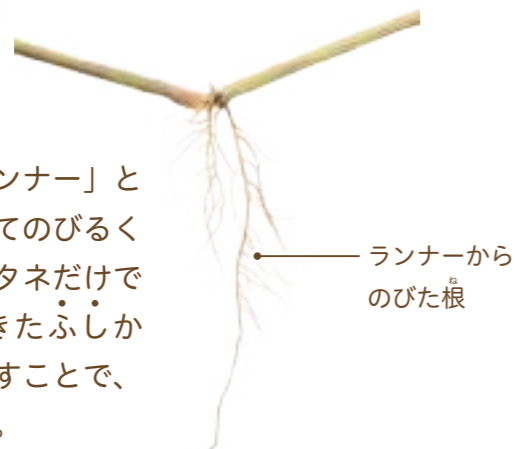
白くて小さな花をたくさんさかせます。花びらが5まいあり、つんとのびた長いものがおしべで、おしべがしおれたあと、花のまん中にある2本の角のようなめしべがのびます。

## くき



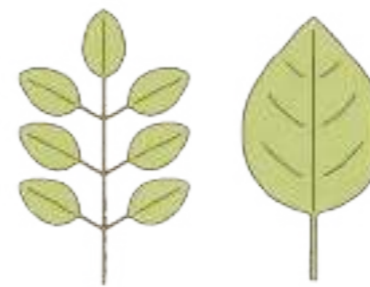
くきは角ばっています。くきの中は、あながあいています。

くきの根もとから「ランナー」とよばれる、地面をはってのびるくきを出します。セリはタネだけでなく、ランナーにできたふしから、新しいめや根を出すことで、ふえることができます。



## 葉

ギザギザした葉は、1まいの葉がまるで鳥の羽根のように、さらに小さな葉に分かれて、たくさんならんでいます。これを「羽状複葉」とよびます。



▲複葉 (奇数羽状複葉) ▲単葉

## 根



▲セリの細くて白っぽい根

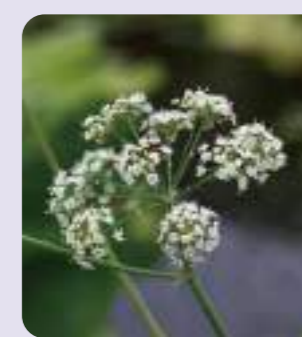
## どく



▲ドクゼリのわかい根けい



▲ドクゼリの葉



▲ドクゼリの花



成虫

よう虫

## セリを食べるキアゲハのよう虫

キアゲハのよう虫は、セリの葉やくきなどを食べて成長します。4月から10月、セリを見てまわると、かわいらしいよう虫に出会えるかもしれません。

セリの根は細く、白っぽい色をしています。セリとそっくりなドクゼリ(下の写真)という、どくをもつ植物があります。大きく育つと「根けい」とよばれる根がイモのように太くなりますが、わかいころは根が細く、白くてセリにそっくりです。ドクゼリはセリとくらべて葉が細く、においもありません。セリは主に人里に生え、ドクゼリは高い山に生えます。